



## 2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年11月11日

上場会社名 保土谷化学工業株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4112 U R L <https://www.hodogaya.co.jp/>  
 代表者 （役職名）取締役社長 （氏名）松本 祐人  
 問合せ先責任者 （役職名）執行役員 経営企画部長 （氏名）橋爪 英明 T E L 03-6852-0327  
 半期報告書提出予定日 2025年11月12日 配当支払開始予定日 2025年12月12日  
 決算補足説明資料作成の有無：有  
 決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

### 1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
2026年3月期中間期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	22,546	△15.3	1,532	△64.8	1,832	△58.5	1,234	△51.6
2025年3月期中間期	26,607	30.1	4,354	249.7	4,413	143.2	2,549	180.3

（注）包括利益 2026年3月期中間期 3,758百万円 (27.5%) 2025年3月期中間期 2,948百万円 (△20.5%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	77.65	—
2025年3月期中間期	160.45	—

当社は、2025年4月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。1株当たり中間純利益は、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、算定しております。

### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2026年3月期中間期	百万円	百万円	%
2026年3月期	84,290	61,524	60.4
2025年3月期	79,858	58,530	60.9

（参考）自己資本 2026年3月期中間期 50,947百万円 2025年3月期 48,601百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	45.00	—	45.00	90.00
2026年3月期（予想）	—	25.00	—	25.00	50.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

当社は、2025年4月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2025年3月期については、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。2026年3月期（予想）については、当該株式分割後の内容を記載しております。

### 3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
通期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	47,000	△3.2	3,500	△28.2	3,500	△26.6	2,000	△37.1
								125.86

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更： 有  
新規 一社 (社名)、除外 1社 (社名) REXCEL CO., LTD.

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期中間期	16,827,452株	2025年3月期	16,827,452株
② 期末自己株式数	2026年3月期中間期	921,564株	2025年3月期	934,182株
③ 期中平均株式数（中間期）	2026年3月期中間期	15,898,806株	2025年3月期中間期	15,888,980株

(注) 当社は、2025年4月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。  
期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数は、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、算定しております。

※ 第2四半期（中間期）決算短信は従来より監査法人のレビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、  
その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。

また、実際の業績は、今後様々な要因によって、異なる結果となる可能性があります。

なお、業績予想に関する事項は、決算短信（添付資料）3ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」  
をご覧下さい。